

和歌山県すさみ町「第2のふるさとづくり」に注力

企業の、あなたの、「ホストタウン」に



岩田 勉 すさみ町長

「若し移住者が増えていると聞くと、この6年で約100人が移住している。コロナ禍もあり、都会を離れた暮らしを求めている若い世代が、移住者として増えている。町長は、移住者が増えることで、町に活力が湧き、町が活性化していくことを目指している。町長は、移住者が増えることで、町に活力が湧き、町が活性化していくことを目指している。」

「歴史もあり、インフラの整備も進んでいる。町長は、移住者が増えることで、町に活力が湧き、町が活性化していくことを目指している。町長は、移住者が増えることで、町に活力が湧き、町が活性化していくことを目指している。」

100人が100回来る町より、100人が1回来る町より、100人が100回来る町を目指す

「町長は、移住者が増えることで、町に活力が湧き、町が活性化していくことを目指している。町長は、移住者が増えることで、町に活力が湧き、町が活性化していくことを目指している。」

観光庁が推進する「第2のふるさとづくり」。物見遊山を目的とした旅ではなく、「人に会いに」「何度も訪れる」場所づくりを目指す。町長は、移住者が増えることで、町に活力が湧き、町が活性化していくことを目指している。



美しい海岸線に山が迫るすさみ町。キャンプサイトなどが整備されている



観光庁が進める「第2のふるさとづくり」の一環として、町民と移住者が一緒に活動している様子

「町長は、移住者が増えることで、町に活力が湧き、町が活性化していくことを目指している。町長は、移住者が増えることで、町に活力が湧き、町が活性化していくことを目指している。」



FRONT110の前身「SUZAMI TRAVEL COUNTE」の店舗

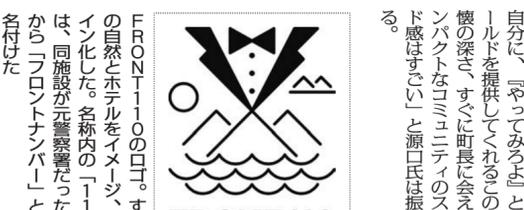
「町長は、移住者が増えることで、町に活力が湧き、町が活性化していくことを目指している。町長は、移住者が増えることで、町に活力が湧き、町が活性化していくことを目指している。」

移住者が観光拠点づくり、人や暮らしを知る入り口に

「町長は、移住者が増えることで、町に活力が湧き、町が活性化していくことを目指している。町長は、移住者が増えることで、町に活力が湧き、町が活性化していくことを目指している。」

地域拠点と人材活用 地元の課題を解決へ

「町長は、移住者が増えることで、町に活力が湧き、町が活性化していくことを目指している。町長は、移住者が増えることで、町に活力が湧き、町が活性化していくことを目指している。」



FRONT 110のロゴ

「町長は、移住者が増えることで、町に活力が湧き、町が活性化していくことを目指している。町長は、移住者が増えることで、町に活力が湧き、町が活性化していくことを目指している。」

「町長は、移住者が増えることで、町に活力が湧き、町が活性化していくことを目指している。町長は、移住者が増えることで、町に活力が湧き、町が活性化していくことを目指している。」

「町長は、移住者が増えることで、町に活力が湧き、町が活性化していくことを目指している。町長は、移住者が増えることで、町に活力が湧き、町が活性化していくことを目指している。」

「町長は、移住者が増えることで、町に活力が湧き、町が活性化していくことを目指している。町長は、移住者が増えることで、町に活力が湧き、町が活性化していくことを目指している。」